

令和7年度 学校図書館活用計画・評価シート

白地部分：計画策定時記入（年度当初）

水色部分：評価時記入（年度末）

足立区立湊江小学校 校長 白石 芳江

1 学校教育目標

- ① よく考え進んで実行する子
- ② なかよく助け合う子
- ③ 心も体もきたえる子

2 現状の学校図書館の課題

- ①読書に親しむ児童は増えたが、調べ学習で学校図書館が十分に活用されていない。
- ②本に親しむ児童は多いが、読みの深まりや広がりにかける。

3 今年度の学校図書館の重点目標

- ①学校図書館の情報を効果的に活用し、主体的に学ぶ力を身に付けさせる。
- ②読書の楽しさや喜びを味わわせ、意欲的に本を読もうとする態度を育てる。
- ③課題解決にあたって、必要な情報を選択し、効果的に活用する力を育てる。

4 今年度の重点取組

- ①児童が多様なジャンルの図書に触れられるよう、学校図書館支援員との連携を充実させる。
- ②児童が読書の楽しさを感じられるような、活動や環境整備を行っていく。
- ③問題解決のための調べ学習で、学校図書館にある様々な資料を活用させるようにする。

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館を活用して取り組む単元等）
国語	①じどう車くらべ ①おなはしききたいな ①としょかんへいこう ①としょかんとなかよし ①むかしばなしをよもう ②本でしらべてしょうかいしよう ②生きものクイズをつくろう ②おもしろいもの見つけたよ ②おもちゃのせつめい書を書こう ③図書館たんていだん ③本で知ったことをクイズにしよう ③おすすめの一冊をきめよう ④調べてわかったことを発表しよう ④読書発表会をしよう ④分類をもとに本を見つけよう ④漢字辞典の使い方 ⑤図書館を使いこなそう ⑤新聞を読もう ⑤好きな詩をしょうかいしよう ⑥知ってほしい、この名言 ⑥『鳥獣戯画』を読む ⑥私と本
社会	④水はどこから ④ごみのゆくえ ⑤情報社会に生きるわたしたち ⑥区議会のはたらき
算数	②表とグラフ ②水とかさのたんい ⑥データを使って生活を見なおそう
理科	③こん虫のかんさつ ④月や星の見え方 ⑤台風と天気の変化
図工	①おはなしだいすき ②ことばのかたち ③ことばから思いうかべて ④言葉から形・色 ⑤言葉から思いを広げて ⑥言葉から想像を広げて
保健体育	⑥病気の予防
家庭科	⑤物を生かして住みやすく ⑥夏をすずしく、さわやかに

実践の評価

6 図書館運営計画	
(1) 日常的な取り組み	
① 読書時間の確保（毎週水曜日の朝読書） ② 読む本は学校図書館から借りる ③ 読書通帳による読書記録と目標の設定（低学年 80 冊・中学年 50 冊・高学年 30 冊）	
(2) 主な行事の取り組み	
①読書旬間年 1 回 ②地域図書館によるお話し会	
(3) 図書委員会などの取り組み	
① 休み時間の本の貸し出し（週 2 回） ② おすすめ本紹介（毎月の掲示） ③ 1～4 年生への読み聞かせ（年 2 回）	
(4) 環境整備の取り組み	
① 請求記号を 3 桁に統一し、分類の理解を深める。 ② 調べ学習に利用できる 9 類以外の図書の充実を図る。	
(5) 司書・外部との連携	
① 展示や掲示を工夫し、学校図書館の美化を心がける。 ② 授業担当者との共通理解を図る機会を確保し、資料の準備をより充実させる。	
実践の評価	

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	学校図書館支援員と作業計画会議を行い、授業に必要な教材や資料の依頼や、相談、情報交換等を行う。	月 1 回の作業計画会議	
②	読書の楽しさや喜びを味わわせ、意欲的に本を読もうとする態度を育てる。	①読書冊数の目標：低学年 80 冊、中学年 50 冊、高学年 30 冊 ②児童の意識調査：「本を読むことが好き」の肯定的回答 8 割以上	
③	課題解決にあたって、必要な情報を選択し、効果的に活用する力を育てる。	ICT と図書を併用した調べ学習を実施した回数：各学級年 3 回	

8 学校図書館全体に関する自己評価